

# 山形県立上山明新館高等学校

## (山形県)

平成5年に上山商業高等学校と上山高等学校が統合し創立。  
**普通科・食料生産科・情報経営科**  
 の3つの学科を併せ持つ大規模校。

**日々新又日新** 日々新たに、又日に新たなれ

16学級 548名 (令和7年4月1日現在)

**山形県立上山明新館高等学校**

### 本校図書館と図書委員会の紹介

本校図書館(名称:学習センター)について

※蔵書数:36,393冊  
 ※新刊:5紙/雑誌:16誌  
 ※データベース:新館蔵書DB「朝日新聞くんとくん」  
 ※情報機器:生徒用PC4台/iPad20台  
 ※本数:4人1冊18台 蔵数:72部  
 ※1人当たりの年間貸出数:6.7冊(R6年度)

図書委員会について

各クラス2名の計32名で活動。委員長・副委員長・学年代表を中心に組織化されており、学校活動のほか、校内外において積極的な図書推進活動を行っている。

当番組 広報製作組 イベント班

### 図書委員会活動1 「明新生の読みタイ 間かせタイ」

活動内容

年に1回、山上市立図書館において図書委員(希望者)による読みかせゼミナリアを行っている。平成22年度より開始し、回数の見直しや内容を改良し7月現在に至る。平成22年度には多年にわたる地域への貢献が認められ、山上市長より感謝状をいただいた。

### 図書委員会活動2 「一斉読書」

活動内容

H・R活動の時間において全学年「一斉に自由読書」に取り組んでいる。5分前に、Googleフォームに読んだ本の感想や感想などを入力し送信する。送った感想などを各クラスで共有し、当日の司会進行等は各クラスで行う。

### 図書委員会活動3 「書店訪問・図書選定」

活動内容

年に1回、図書委員(役員・イベント班)が通称書店に訪問し、学習センターに入れる本を選定する。事前に全生徒対象の購入希望のアンケートを実施し、リクエストが寄せられた本と自分たちが読みたい本を選定する。

### 図書委員会活動4 「読書まつり」

活動内容

秋の読書週間に合わせて実施する図書委員独自のイベント。近年は学科と協働しながら様々な企画を行っており、多くの生徒から関心が寄せられている。

移動図書館 読書まつりのご案内 読書まつり受付 読書まつり展示販売

デジタルサインageに撮影したお知らせ

### 図書委員会活動5 その他の活動&図書委員の声

図書委員として活動中で、自分自身でも読書が好きです。読書を通して知識を身につけたいです。

読書を通して、自分自身でも読書が好きです。読書を通して、自分自身でも読書が好きです。

### 読書推進活動1 「ミニ・ビブリオバトル」

読書推進活動として

夏季休業期間として

R6年度から「読書感想文」に替わり1・2年度の夏季休業期間として、クラス単位での「ミニ・ビブリオバトル」を開始した。題詞の内容は、夏休みに自分の好きな本を読んだ本について、夏休みに読んで良かった「ミニ・ビブリオバトル」で紹介するというもの。

実施までの流れ

- 1 夏休み前 1・2学年全クラスに対してオリエンテーションを実施。(課題の説明、進大会の動画視聴、本の選定など)
- 2 夏休み中 各読書グループ(読者の読書感想文)の記入。
- 3 夏休み明け 読書の授業内で全クラス「ミニ・ビブリオバトル」を実施。1回戦・2回戦、決勝戦を経て、クラスチャンピオンを決定する。試合進行は図書委員、グループの進行も支援を行う。

ミニ・ビブリオバトルの流れ

- 1 読書推進センターへ移動し、4-6人のグループに分けて、「ミニ・ビブリオバトル」を行い、1回戦、2回戦、決勝戦を行う。
- 2 読書推進センターへ移動し、4-6人のグループに分けて、「ミニ・ビブリオバトル」を行い、1回戦、2回戦、決勝戦を行う。
- 3 クラスチャンピオンを決定し、決勝戦を行う。
- 4 クラスチャンピオンを決定し、決勝戦を行う。
- 5 クラスチャンピオンを決定し、決勝戦を行う。
- 6 クラスチャンピオンを決定し、決勝戦を行う。
- 7 クラスチャンピオンを決定し、決勝戦を行う。

### 読書推進活動2 「クラゲ展」

実施内容

R6年度に実施した特別展、鶴岡市立元水鏡の学習・体験プログラム「クラゲ飼育体験」に準じ、お借りした水鏡一帯には学習センターに設置した。これに併せて関連企画なども実施した。

関連企画

- 1 「クラゲに関するスライド作成」…「発展課題B」内で作成し、壁内で投影
- 2 「クラゲと一緒にランチタイム」…学習センターを会場として開放…昼食時にフリーリンクの提供
- 3 「クラゲに関する本」の特集…図書委員による特集コーナー…ミズクラゲの紹介

### ICT活用1 「学年別学習センタークラスルームの運用」

学年ごとに「学習センタークラスルーム(学校図書専用クラスルーム)」を開設。全校生徒と専任教員を加えて活用している。

【対峙型】学習センターからの連絡やお知らせ、アンケートフォームなどを掲載。

【協働型】Web図書実演のURL/アクセス手動申込フォーム/電子記事データベースのURL/授業で使った資料/調べ学習/電子教材のURL/電子教材のURLなどを掲載。

### ICT活用2 「新聞記事データベースの活用」

R5年度から朝日新聞社の新聞記事データベース「学習センタースレー」にログインURLを貼り、授業や個人で活用できるように整理している。

生徒や教員は、校内の無線LAN環境を整備することで活用できる。

### 授業実践事例1 「3年論理国語×学習センター」

WEB蔵書検索を用いた本探索と個別読解課題(9年論理国語)

モンシロシロ学習センター内で、各自に指定された本を探し出す。

指定された本を探し出す。

指定された本を探し出す。

### 授業実践事例2 「複数の教科との連携」

他にも複数の教科で学習センターの場やメディアを活用したり、授業時間は毎年100時間を超える「Wi-Fi」環境が整っているため、来日クロムブックを併用した学習が、授業内容に応じて、司書によるサポートも積極的に行っている。

3年 現代文読解(朝日新聞社「朝日新聞」)

1年 国語読解(朝日新聞社「朝日新聞」)

1年 総合的な学習の時間(朝日新聞社「朝日新聞」)

3年 国語読解(朝日新聞社「朝日新聞」)

2年 国語読解(朝日新聞社「朝日新聞」)

2年 総合的な学習の時間(朝日新聞社「朝日新聞」)

### 貸出数・アンケート評価の数値の変化

1人当たりの年間貸出冊数(過去10年間) 単位:冊数

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
貸出冊数	3.94	3.94	3.96	4.10	4.24	4.24	4.77

開校以来最高の数値に

学校評価アンケート項目18「私は、授業に飽きた。読書が面白くない。」の割合(%)

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
割合(%)	41.5	40.0	40.0	40.0	40.0	41.5	40.0

統計以来初の50%超え

